

1（２）多様な対象者のための学習講座

① 民具説明会（５）
「庭じまい展」展示期間：令和元年 11 月 27 日～12 月 18 日 18 日
間

講演会：「収穫への感謝 庭じまい」

令和元年 12 月 8 日 13 時半～

○「庭じまい展」展示写真



農作業の「庭じまい」に関連した民具を集め、手作業での稲作を行った時代の郷土の人々の暮らしを探り、生きる知恵や工夫を学ぶ。

「庭」とは、納屋がない時代、家の中の土間に設けられた作業場のことで、一年の農作業が終わり、「庭」を片付けて、収穫への感謝と来年度への準備をすることを「庭じまい」と言いました。「庭じまい」を通して、砺波平野の人々の暮らしや精神性を見ます。

○「収穫への感謝 庭じまい」 令和元年 12 月 8 日



機械化が進んだ現在では、「庭じまい」という言葉はほとんど聞かなくなりました。まずは、「庭じまい」とは何か、座学で話を聞いてから、実際に使われた民具を見ていきます。暗くなっても「一区切り」まで家族で頑張ったこと、1年の農作業が終わって新しい年（正月）を家族皆で迎える喜び・安心感など、砺波平野の暮らしと生きる肯定感や心の拠り所がどこだったか、想いがよみがえってきました。

○評価と課題（主催者側の感想）

- ・季節の小企画展示の開催の完成。入館者は 138 人。
- ・高齢者サロンなどの訪問の時期と重なり、多くの入館者があった。昔の話を採取する機会となった。